

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	路面電車活性化事業			事業番号	017-013
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						
3	事業開始年度		平成 16 年度	点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱 堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金交付要綱・堺市路面電車施設高度化事業費補助金交付要綱				
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		阪堺電気軌道 (株)				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		阪堺線沿線住民や通勤・通学者、来街者などの阪堺線利用者。6,113,356人 (令和3年度年間利用推計者数)	対象数	6,113,356	単位 人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		阪堺線堺市内区間の軌道施設の改修等が実施されることにより、保安度の向上を図る。 設備の高度化を促すことにより、利用者の利便性向上に取り組むことで阪堺線利用者数の増加を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など		阪堺電気軌道 (株) に対し、阪堺線の軌道施設の改修や施設の高度化等のための経費を補助する ■ 令和3年度の実施内容 ・堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 (施設の老朽化対策) ・阪堺線利用状況調査 (阪堺電車OD調査業務) ■ 令和4年度の実施内容 ・堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金 (施設の老朽化対策) ・路面電車施設高度化事業費補助金 (堺トラム再塗装) ・阪堺線利用状況調査 (阪堺電車OD調査業務)				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		阪堺電気軌道 (株)				
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検年度
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
	阪堺線・上町線の年間利用推計者数	人	目標値	8,525,305	7,382,107	7,382,107	8,070,499
			実績値	6,019,802	6,113,356		
			達成率	71%	83%		
	当該指標を選定した理由		当事業の目的である「阪堺線利用者数の増加」を成果指標とする				
	目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルスの影響を考慮し目標修正。H30年度比でR3年度・R4年度は90%・R7年度は100%とする。				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	老朽化対策実施箇所	か所	目標値	5	2	2	
			実績値	5	2		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由		老朽化対策を実施することで安全安心な路線が確保されることにより、保安度の向上を図るため				
	目標値の設定根拠・算出方法		要対策箇所より設定				

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	路面電車活性化事業	事業番号	017-013
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費 (a)	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	309,178	190,229	54,110	47,319	18,633	
13 財源内訳	国支出金				0	
	府支出金				0	
	市債				0	
	その他 (寄付金)	9,400				1,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
一般財源	299,778	190,229	54,110	47,319	17,633	
14 人件費 (b)	11,850	16,000	12,040	12,040	11,680	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	321,028	206,229	66,150	59,359	30,313	

事業費の内訳

(単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R3	R4				R3	R4		
16	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	決算		41,360	41,360					
		予算		8,259	8,259					
	路面電車施設高度化事業費補助金	決算		0	0					
		予算		1,000	0					
	阪堺線利用状況調査等委託料	決算		5,954	5,954					
		予算		9,264	9,264					
	廃棄物処理・運搬等委託料	決算		0	0					
		予算		100	100					
	保険料	決算		5	5					
		予算		10	10					

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 阪堺線・上町線の年間利用推計者数	人	6,019,802	6,113,356
② 上記①にかかる年間経費	千円	190,229	47,319
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	32	8
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>阪堺線に対する支援は、施設の保安・保守経費に対する路面電車再生対策補助金および2区間運賃均一化等に対する路面電車利用促進補助金が令和2年9月末に終了したため、単位当たり経費は約1/4となった。 なお、利用者数は新型コロナウイルスの影響により横ばいで推移している。</p>
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>阪堺線の維持確保、交通ネットワークの構築に向けて、阪堺線堺市内区間の軌道施設の改修等による施設の安全性の向上に取り組んだ。</p>
----	--